

The graphic features a young woman reading a book, overlaid with a large white speech bubble. The background is a vibrant mix of purple, yellow, and pink. The British Council logo is in the top left, and the text 'Upper Secondary Plus' is in a dark purple box. Below that, the headline 'A new way to learn English.' is in yellow and pink. The main text '高校生向け英語コース 2020年4月、日本上陸!' is in white and yellow. A small yellow box says '受講相談受付中'. The hashtag '#secondaryplus' is in the bottom right.

BRITISH
COUNCIL

Upper
Secondary
Plus

A new way
to learn English.

高校生向け英語コース
2020年4月、日本上陸！

受講相談受付中

#secondaryplus

ブリティッシュ・カウンシル ジャパンでは、高校生の方を対象とした英語コース **Upper Secondary Plus** を開講いたします。同コースは他の国のブリティッシュ・カウンシルで開講され、ご受講いただいた方や講師から高いフィードバックを得ております。

Upper Secondary Plus は、ブリティッシュ・カウンシル独自のモダンで革新的な英語コースです。このコースは、高校生(15歳~18歳)のニーズと要望を理解した、ブリティッシュ・カウンシルの経験豊富な教材開発チームによって作成されました。興味深くやりがいのあるタスクやプロジェクトを通して、実生活で役立つ英語力を身につけることができます。

コース教材は**楽しく受講出来る雑誌形式のもの**を配布します。時事的な話題や身近な課題を学習トピックスとして取り扱うことで、英語のコミュニケーション力、コアスキルを習得することを目的としています。

正しい学習方法を学ぶことも Upper Secondary Plus の重要な特徴です。正しい学習方法を学ぶ事で、生徒の皆さんはより効果的で独立した言語学習者になることができます。コース全体を通して、皆さんは講師だけでなくクラスメイトからも同時にサポートされます。皆とポジティブな関係を築き仲間と一緒に学ぶことで、互いに良い学習効果を得ることができます。

Secondary Plus は、非常に高い評価を得ている、ブリティッシュカウンシルの Learn English Teens の Web サイトにもリンクしています。

Upper Secondary Plus の概要

•魅力的な雑誌形式の教材

•モジュール化されたプロジェクトベースのアプローチ: 時事的な話題や実際の課題に関連した最新のトピックを通して、英語でコミュニケーションスキルを習得することができます。

•正しい学習方法を学ぶ: 講師たちは、生徒の皆さん一人一人がより効果的で独立した語学学習者になるように、授業や主題を通して、正しく効果的な学習方法が身につくよう促します。

•**学習のためのコアスキルの開発**: Upper Secondary Plus では、クリティカルシンキングと問題解決、コミュニケーションとコラボレーション、シチズンシップ、創造性と想像力、デジタルリテラシー、リーダーシップと自己啓発、といったコアスキルの力を開発します。

•**学校や入試、外部試験でも役立つ4技能対策**: 学校や試験で必要になる知識と問題を解くテクニックも学んでいきます。ブリティッシュ・カウンシルは、高校への講師派遣や、英語教員研修の長い実績があり、現在の日本の高校の英語事情を熟知しています。

Secondary Plus ではどのようなコアスキルを学べますか？

クリティカル・シンキング

新しく革新的なアイデアを生み出すために必要な、様々な側面からものごとを捉えて考える力、効果的な決定を下す力、自主的に思考する力を身につけます。

創造性と想像力

新しいアイデアを創造し追求する力、ものごとを刷新する力や好奇心を育みます。

シチズンシップ

異なる文化を理解し、互いを尊重することで、活動的で国際感覚に長けることを目指します。

コミュニケーションとコラボレーション

グループでタスクに取り組みアイデアを共有し、周囲の意見を聞いて協力する姿勢を身につけます。

デジタルリテラシー

グローバル化され、いつでも誰かとやりとりが可能となった世界で、知識や情報を見つけて、内容を正しく理解し、伝えるための力をつけます。

リーダーシップと自己啓発

誠実であることと共感力の重要性を意識し、自信と責任感を高め、学ぶことを学びます。

Secondary Plus FAQs

Q: 教科書はありますか？

教科書ではなく、雑誌形式の教材とワークシートをお渡しします。1冊の教材は Secondary Plus コースの 1 モジュールに対応しています。1 週間 5 回のレッスンで雑誌形式の教材 1 冊、つまり1モジュールを終了します。雑誌形式の教材を用いることで、退屈せずにレッスンにご参加いただくことを目指しています。

Q: 閲覧できるシラバス(コース概要)はありますか？

受講相談の際に各モジュールでどの英語スキルを学ぶのかを記載したコース概要をお渡しいたします。しかしながら、より皆さまのニーズに応えるため、適宜講師が指導内容を変更する場合はございます。

Q: 授業内ではどのようにコアスキルを学びますか？

自然とコアスキルを身につけることができるような教材、プロジェクトをご用意しています。例えば、語学学習のためのアプリを皆さんに考えていただき、それについてプレゼンテーションをする、というような課題を通して、英語力はもちろんのこと、リーダーシップや自信、独創性、創造性やクリティカル・シンキング、問題解決の力を付けることを目指します。

Q: 授業内でボキャブラリーや文法は学べますか？

英語の運用能力向上のために、ボキャブラリーの幅を増やしたり、文法の学習は欠かせません。コースの中で与えられるプロジェクトを通して、自然にこれらの力を付けることができるようなシラバスをご用意しています。

Q: Secondary Plus にはどのようなレベルがありますか？

コースは、外国語環境のなかでどのくらい外国語を使いこなせるかを基準に設定された CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠/Common European Framework of Reference for Languages)に基づいて作成されています。レベルは A1 から B2 までをご用意しています。

Q: 英語学習の評価はどのように行われますか？

講師は常に受講生の学習状況を把握し、各モジュールをとおしてレッスン内に、受講生自身の学習内容を確認する自己評価の機会をご用意しています。また、英語学習の進捗状況、出席状況、授業内での様子や英語力を評価したレポートをコース最終日にお渡しします。

Q. Secondary Plus にはどのような利点がありますか？

特徴	利点
雑誌形式の教材	各モジュールは受講生の生活に身近な、親しみやすくやる気の出るトピックスからテーマを設定しています。こういった教材を用いることで常に新しいレッスン内容をご提供することができます。
モジュール化されたプロジェクトベースのアプローチ	モジュール毎に、日常生活に則したプロジェクトが用意されています。プロジェクトの完了を目指すなかで、必要となる英語力やコミュニケーションスキルの力を付けてゆきます。授業内で行われるアクティビティやオンラインでの作業には明瞭な目的が設けられています。
コアスキル	コアスキルは将来成功するため無くてはならないスキルです。大学生や社会人になったときに求められるコアスキルを早いうちから身につけることができます。
正しい学習方法を学ぶ	昨今、子どもたちが学ぶべきこと、取り組むべきことは、急速に変化しています。今重要とされていることが近い将来重要でなくなるかもしれません。世界が発展してゆくに伴って学ぶべきことは変化するのだと理解することが将来的な成功の鍵となります。レッスン内では皆さんに学ぶことを学ぶ力を身につけていただきます。
アカデミックスキル	高校はもちろん、大学・その他の教育機関で必要とされる英語力を養います。
明瞭なスキルの提示	与えられたタスクを通して何のスキルが身につくのかを理解していただいたうえで課題に取り組んでいただきます。
学習した内容の確認と自己評価	英語学習の進捗状況について、講師からの評価だけでなく自己評価の機会を設けることで、より英語学習を効果的に行うことができます。